

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	数学	
年間授業時数	70	使用教室	2A教室			使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)	
曜日・校時 担当教員	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	太田朝紀	ST			
	金曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	太田朝紀	ST			
ねらい	(1) 生活に必要な数量の処理や計算ができる。							
	(2) 長さ、重さ、量などの単位の関係や測定方法を正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。							
	(3) 生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。							
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて		
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方	通年		・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。		
			4 ・ 5	1 3	・四則演算の練習	・四則演算のきまりに従い、計算をすることができる。	・四則の一つ一つが生活のどのような場で活用できるのかを確認しながら学ぶことで、次単元の文章問題とのつながりを意識することができるようにする。	
				6				
	文章問題	7	6	・四則を用いる文章問題の立式、計算	・文章から四則を用いた正しい式を立てることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。		
		9	8					
		2 学期	時刻と時間					10
11	7							
12	6							
3 学期	お金	1	6	・小銭とお札の金額を読み取る ・お金のやり取りをする	・金額にあった小銭やお札を準備することができる。 ・簡単なお金のやり取りで足したり、引いたりすることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。 ・電卓を使用して計算できるようにする。		
		2	4					
		3	2					

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	数学		
年間授業時数	70	使用教室	2A教室			使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)		
曜日・校時 担当教員	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	太田朝紀	ST				
	金曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	太田朝紀	ST				
ねらい	(1) 生活に必要な数量の処理や計算ができる。								
	(2) 長さ、重さ、量などの単位の関係や測定方法を正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。								
	(3) 生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方	通年		・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。			
			4 ・ 5	1 3	・四則演算の練習	・四則演算のきまりに従い、計算をすることができる。	・四則の一つ一つが生活のどのような場で活用できるのかを確認しながら学ぶことで、次単元の文章問題とのつながりを意識することができるようにする。		
				6					9
	文章問題	7	6	・四則を用いる文章問題の立式、計算	・文章から四則を用いた正しい式を立てることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。			
			9					8	
			2 学期					時刻と時間	10
11	7								
12	6								
3 学期	お金	1	6	・小銭とお札の金額を読み取る ・お金のやり取りをする	・金額にあった小銭やお札を準備することができる。 ・簡単なお金のやり取りで足したり、引いたりすることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。 ・電卓を使用して計算できるようにする。			
								2	4
								3	2

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	数学
年間授業時数	70	使用教室	2A教室		使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)	
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	太田朝紀	ST	岡田憲昭	
	金曜日	1時間目 (8:45~9:35)	MT	太田朝紀	ST	岡田憲昭	
ねらい	(1) 生活に必要な数量の処理や計算ができる。						
	(2) 長さ、重さ、量などの単位の関係や測定方法を正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。						
	(3) 生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方			・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。	
		4 ・ 5	1 3	・括弧を使った四則演算 ・括弧を使った文章問題の立式、計算	・括弧を使った計算の性質を知ることができる。 ・文章題から括弧を使った式を立式することができる。	・計算の順番を教師と確認しながら行うことで、括弧を使った式の計算の順番に慣れることができるようにする。	
	6	9					
	文章問題	7	6	・四則を用いる文章問題の立式、計算 ・掛算と割算の文章問題	・文章から掛算、割算を用いた正しい式を立てることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。	
9		8					
2 学期	単位	10	9	・長さの測定 ・長さの単位 ・重さの測定 ・重さの単位	・正しい方法で長さを測ることができる。 ・測量対象のものの長さを適当に予想することができる。 ・正しい方法で重さを量ることができる。 ・測量対象のものの重さを適当に予想することができる。	・予想を立てたものと実測したものを比較することで、長さのスケールをもちやすくする。 ・具体的な身の回りの物の重さを伝え、比較することでイメージをもちやすくする。	
		11	7				
		12	6				
3 学期	お金と割引	1	6	・割合と百分率の定義 ・割合の求め方 ・お金の割引計算	・割合と百分率の定義を理解し、変換をすることができる。 ・割合や百分率を求めることができる。 ・お金の割引計算ができるようになる。	・実生活の中で割合や百分率が活用されているものを知り、金銭の計算等の活用の見通しをもちやすくする。	
		2	4				
		3	2				

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	数学
年間授業時数	70	使用教室	3A教室			使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	水曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	太田朝紀	ST	岡田憲昭	
	金曜日	1時間目 (8:45~9:35)	MT	太田朝紀	ST	岡田憲昭	
ねらい	(1) 生活に必要な数量の処理や計算ができる。						
	(2) 長さ、重さ、量などの単位の関係や測定方法を正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。						
	(3) 生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方			・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。	
		括弧を使った式	4 ・ 5	1 3	・括弧を使った四則演算 ・括弧を使った文章問題の立式、計算	・括弧を使った計算の性質を知ることができる。 ・文章題から括弧を使った式を立式することができる。	・計算の順番を教師と確認しながら行うことで、括弧を使った式の計算の順番に慣れることができるようにする。
			6	9			
	文章問題	7	6	・四則を用いる文章問題の立式、計算 ・掛算と割算の文章問題	・文章から掛算、割算を用いた正しい式を立てることができる。	・生活の中で活かすことができるようにする。	
			9	8			
	2 学期	単位	10	9	・長さの測定 ・長さの単位 ・重さの測定 ・重さの単位	・正しい方法で長さを測ることができる。 ・測量対象のものの長さを適当に予想することができる。 ・正しい方法で重さを量ることができる。 ・測量対象のものの重さを適当に予想することができる。	・予想を立てたものと実測したものを比較することで、長さのスケールをもちやすくする。 ・具体的な身の回りの物の重さを伝え、比較することでイメージをもちやすくする。
11			7				
12			6				
3 学期	お金と割引	1	6	・割合と百分率の定義 ・割合の求め方 ・お金の割引計算	・割合と百分率の定義を理解し、変換をすることができる。 ・割合や百分率を求めることができる。 ・お金の割引計算ができるようになる。	・実生活の中で割合や百分率が活用されているものを知り、金銭の計算等の活用の見通しをもちやすくする。	
		2	4				
		3	2				

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	数学
年間授業時数	70	使用教室	2A教室			使用教科書	くらしに役立つ数学(東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	月曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	太田朝紀	ST		
	火曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	太田朝紀	ST		

ねらい	(1)	生活に必要な数量の処理や計算ができる。
	(2)	生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。
	(3)	数値化されたデータをもとにグラフを作成したり、グラフからその傾向を読みとったり、数学的考え方ができる。

学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方			・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。	
		小数・分数	4 ・ 5	1 3	・小数の定義 ・小数の計算 ・分数の定義 ・分数の計算	・小数の大小比較をすることができる。 ・小数の四則演算をすることができる。 ・分数の大小比較をすることができる。 ・分数の四則演算をすることができる。	・整数との違いを意識付け、様々な表し方について学ぶことができるようにする。 ・小数との比較で、様々な数の表し方について知ることができるようにする。
	面積		6	9			
		7	6	・面積の求め方	・簡単な図形の面積を求めることができる。 ・部屋の間取りの面積を求めることができる。	・面積を求めることで間取りの大小がわかるようにする。	
	2 学期	表とグラフ	9	8			
			10	9	・棒グラフの作成 ・棒グラフの読み取り	・データから棒グラフを作成することができる。 ・棒グラフから数値とその傾向を読みとることができる。	・身近なものや興味関心があるもののデータを用いることで、学習意欲につなげる。
11			7				
3 学期	給与計算	12	6				
		1	6	・給料の求め方	・時給、月給、年収の求め方を理解し、給与の計算をすることができる。	・卒業後の進路想定に近いデータを用いる。 ・電卓を活用することができるようにする。	
		2 3	6				

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	数学
年間授業時数	70	使用教室	2A教室			使用教科書	くらしに役立つ数学(東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	月曜日	1時間目(8:45~9:35)	MT	太田朝紀	ST		
	火曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	太田朝紀	ST		

ねらい

- (1) 生活に必要な数量の処理や計算ができる。
- (2) 生活に必要な金銭、時計、暦などをそれぞれ正しく理解し、実生活の場面に即して活用できる。
- (3) 数値化されたデータをもとにグラフを作成したり、グラフからその傾向を読みとったり、数学的考え方ができる。

学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて
1 学期	四則演算の基本 電卓 数学的な考え方			・25マス、49マス、100マス計算	・基本的な計算をすることができる。 ・電卓を使用できる。	・25マス、49マス、100マス計算を反復練習を繰り返すことで計算ができるようにする。 ・計算が苦手な生徒には、電卓を使用して計算できるようにする。
		小数・分数	4 ・ 5	1 3	・小数の定義 ・小数の計算 ・分数の定義 ・分数の計算	・小数の大小比較をすることができる。 ・小数の四則演算をすることができる。 ・分数の大小比較をすることができる。 ・分数の四則演算をすることができる。
	6		9			
	面積	7	6	・面積の求め方	・簡単な図形の面積を求めることができる。 ・部屋の間取りの面積を求めることができる。	・面積を求めることで間取りの大小がわかるようにする。
		9	8			
	2 学期	表とグラフ	10	9	・棒グラフの作成 ・棒グラフの読み取り	・データから棒グラフを作成することができる。 ・棒グラフから数値とその傾向を読みとることができる。
11			7			
12			6			
3 学期	給与計算	1	6	・給料の求め方	・時給、月給、年収の求め方を理解し、給与の計算をすることができる。	・卒業後の進路想定に近いデータを用いる。 ・電卓を活用することができるようにする。
		2 3	6			